株式会社ユニリタ

(旧社名:株式会社ビーエスピー) 証券コード: 3800

T L Z D

ユニリラ通信

平成28年3月期 報告書 平成27年4月1日~平成28年3月31日

Contents

決算ハイライト	1
株主の皆さまへ	1
対談	3
ニュース&インフォメーション	5
特集 マンガで事業紹介	6
株主さまアンケートのご報告1	0

決算ハイライト

売上高 71億98_{百万円}

前期比 1.0%增

純利益 **14**億**42**百万円 前期比 **42.2**%增

15億31_{百万円} 5.5%增 配当金 52円00銭
中間25円(うち記念配当5円含む)、 期末27円(うち記念配当7円含む)
前期 40円00銭



- 売上、利益ともに上場来最高を更新
- ●売上高は、データ活用事業およびメインフレーム事業での減収分をシステム運用事業およびその他事業でカバーし、前期比1.0%増とほぼ横ばい
- ●営業利益は、データ活用事業およびシステム運用事業の損益改善により、同5.5%増
- ●期末配当金は、普通配当20円に「上場10周年記念配当」として7円を加え、27円に増額

株主の皆さまへ



株主の皆さまにおかれましては、 平素より、格別のご高配を賜り 厚く御礼申し上げます。

まずは、このたびの熊本地震により 被災された皆さまに 心よりお見舞い申し上げます。 皆さまの安全と被災地の 一日も早い復興を 心よりお祈り申し上げます。

ここに、平成28年3月期 「ユニリタ通信」をお届けいたします。

▲上場来最高業績を達成

当期は、新生「ユニリタ」合併初年度として、グループを挙げて次なる成長に向けた事業体制整備や、変革のエンジン役となる新規、成長事業分野への人材資源シフトと投資を開始しました。現在、新規、成長事業の貢献は必ずしも計画通りとはなっていませんが、お客様や社会のニーズに応える可能性を持った事業の芽も出始めています。

おかげをもちまして、上場10周年。 業績は、売上・利益ともに上場来最高を更新することが出来ました。

そして、この人材資源シフト施策は、既存事業の収益構造をより筋肉質に変えることにもつながりました。なお、当期取り組みのトピックスは下記のようなものです。

<新製品、新サービスを市場へ投入>

・クラウドの普及やデータ活用ニーズに対応する 新製品として、複数のクラウドサービス間での データ受け渡しを高速化するソフト、社内外の クラウドやサーバに散在するデータを一括検索 できるソフト等を開発し提供しました。これらの 製品は、お客様のクラウド活用やデータ活用ニー ズに合致し、高い評価をいただいております。

<新規、成長領域への戦略的先行投資と事業化>

- ・新規、成長事業に2割の人材をシフトし、IoT、ビッグデータ、クラウド、セキュリティ等の攻めのIT投資をキーワードとした取り組みを推進しました。
- ・クラウド向けでは、多店舗展開を行うお客様向けにスマートフォン等を使った企業内SNSに、動画による双方向型コミュニケーションの仕組みを組み込み、企業内Eラーニング・システムとして提供を開始しました(P.5参照)。

また、バス事業活性化のためのソリューションでは、路線検索、観光アプリ等(P.5参照)、IoT型ソリューションとしての特性を活かした展開を図っております。

当期の業績は、売上高71億98百万円(前期比1.0%増)、営業利益15億31百万円(同5.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益14億42百万円(同42.2%増)となり、上場来最高を更新しました。しかしながら、売上については期初計画未達となりました。

■戦略的投資を継続し、事業構造変革を推進

ITの技術革新は、全ての産業と企業に新たなビジネス創出のチャンスを提供する一方、その革新スピードの速さから、事業サイクルをますます短くさせています。

このような環境の下、当社グループのマーケットアプローチは、一挙に大きなマーケットで占有率を広げるのではなく、小型組織の機動性を活かしニーズを絞り込んだマーケットで実績を積み上げようとするものです。ニーズの細分化や絞り込みはマーケットのパイを小さくしますが、その小さなパイにマッチした製品やサービスを素早く提供すれば、影響力のあるプレーヤーになれる可能性があります。

当社グループでは、インキュベーション事業の育成や子会社化を通じて、次々と事業を創出する取り組みを行い、小さな組織で経営のスピードを上げ、変化する環境と市場に適応していく考えです。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬ ご支援を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

> 代表取締役 社長執行役員

竹藤浩樹

上場記念配当実施のお知らせ

当期の期末配当金につきましては、1株当たり普通配当20円00銭に加え、平成28年3月に上場10周年を迎えた記念配当として7円00銭を行います。

これにより、平成28年3月期の1株当たり年間配当金は、中間配当金25円00銭(普通配当20円00銭、合併記念配当5円00銭)を含めて、52円00銭となります。この結果、当期の連結配当性向は30.2%となります。

ユニリタ代表取締役 社長執行役員 竹藤 浩樹

平成27年4月のユニリタ発足時からイメージキャラクターをつとめるホラン千秋さん。 代表取締役の竹藤と"新しいことへの取り組み"について対談いただきました。



竹藤 浩樹(以下、竹藤) ホランさんはニュース系からバラエティまでさまざまなテレビ番組に出演されていますし、音楽フェスなどの仕事もしている。新しい仕事にも積極的に取り組んでいますよね。

ホラン 千秋 (以下、ホラン) でも実は私、臆病なところもあって、新しい仕事の依頼が来ても「無理!」って思うこともあるんです。ただ一方で好奇心旺盛でもあるので、新しいことに挑戦するのは好きなんです。

ユニリタさんが新しい取り組みを始めるときに大切にしていることはなんですか?

竹藤 「Why」ですね。"なぜ" その事業やサービスを始めるのか? これがしつかりしていないと、絶対に途中で迷ってしまう。

「What」や「How」、つまり、"なにをやるか" "どうやって やるか" は、「Why」 がちゃんとあった上で決めることです。

ホラン 新しいことを始めるのって最初は大変ですが、一度始めてしまえば、臨機応変に対応しながら続けることは意外と簡単だったりしますよね。だから、最初は多少無理をしてでも時間をつくり、とにかく自分たちで始めてみることが大切なんですね。

竹藤 ユニリタでもそうした試みをこの1年半~2年くらい やってみました。たしかに、なかなか成果は出ないものです。



ユニリタ イメージキャラクター ホラン 千秋さん

しかし、3~4人で小さくやっているものが、大きくスケールするんじゃないかと思えるような状況にまでなりました。 これまでのユニリタではマス向けのアプリケーション (※本誌P.5「ニュース&インフォメーション」参照)を開発する なんて考えられなかったのですが、そういったアプリケーションも出てきました。

ホラン 既存のビジネスの延長線ではない、新しいビジネスの芽が出てきたわけですね。日本企業はイノベーションが起きにくいと聞きましたが、その原因は既存ビジネスやこれまでの前提とかにとらわれてしまうことにあるのでしょうか?

竹藤 そうですね。「マーケットはこうなっているはずだ」「こういう ことをやっても上手くいかないはずだ」といった、さまざまな前提を 無視してやってみたほうがいいんです。

ホランでも、どうしても自分の思い込みや固定観念にとらわれてしまいがちですよね。いざ実践するのは、なかなか難しいのではないかという気もしますが。

竹藤 なので、私たちユニリタがお手伝いします。私たちが働き方の変革に成功したお客さまから学んだり、自分たちで実践して獲得したノウハウを形にしてお客さまにお伝えします。「Smart Formation Service」というサービスを立ち上げ、プランニングをはじめ、ITを駆使して新しい事業を始めるためのさまざまなノウハウをお客さまにご提供していきます。

ホラン それは心強いサービスですね。全くノウハウがない状態で、自分たちだけで変革するのは大変ですからね。

竹藤 ユニリタもどんどん変わっていきますよ。そして、お客さま 企業にとってさらに強力なパートナーとなっていきます。

ホラン 今日のお話で、私自身もさらに積極的に新しいことに挑戦していこうと思いました。竹藤社長も、ITの力で日本企業をサポートするために、今後もさらに活躍される姿を楽しみにしています。



ホラン 千秋女優、タレントとして、ジャンルを問わず幅広 く活動。フジテレビ「バイキング」、日本テレ ビ「シューイチ」、NHK総合「DokiDokiワー ルドTV」などにレギュラー出演中。平成27 年4月よりユニリタのイメージキャラクターに。

当社のクラウドサービスを活用し、 飲食チェーン店向けに従業員研修システムを提供開始

当社のクラウドサービスを利用した飲食チェーン店向け従業員研修システム 「LIVE UNIVERSE(ライヴ ユニバース) | の提供を開始しました。

「LIVE UNIVERSE」は、スマホやiPad等を使い、画像やテキストだけではな く、動画も共有できる珍しいサービスです。そのため、遠隔地に勤務する飲食 店スタッフ同士が、お互い参考になる調理方法や接客風景を動画で共有でき るほか、本社にいる少人数のトレーナーが店舗スタッフを教育する場面でも利 用でき、効率的なコミュニケーションが可能となります。

当社は、今後は飲食業界だけでなく、小売・サービス業界、教育業界などの 多様な業態へ向けた展開を行ってまいります。



グループ会社のビーティス、 |路線バスの旅支援アプリを提供開始

グループ会社の(株)ビーティスでは、路線バスでの旅を 楽しくするスマホアプリ「旅ツクール」の提供を開始しま した。同アプリでは、「食べる」「泊まる」「見る・遊ぶ」といっ

たカテゴリ別に目的地を探せる ほか、自分で作成した旅のプラン をクラウド上で他のユーザに公 開することもできます。

日本語と英語に対応している ほか、平成28年中に中国語、韓国 語、タイ語にも対応予定です。こ れにより、バス会社が訪日外国人 という新たな層を掴むきっかけづ くりに貢献してまいります。



株主優待のご案内

当社は、株主の皆さまへこれまでのご支 援に感謝するとともに、より多くの方に当社 株式を保有していただくため、3月末の株主 さまを対象に株主優待制度を導入しており ます。

下表のとおり、保有されている株式数に

応じて、JCBギフト カードを同封してお ります。



JCBギフトカード

保有株式数

優待商品

100株以上500株未満 JCBギフトカード2.000円分 500株以上 JCBギフトカード4.000円分

※保有株式数が100株(単元株)に満たない方は、株主 優待の対象外となります。

特集マンガで事業紹介

「わかりやすくユニークに」。マンガを活用し、ユニリタの事業をご紹介します。

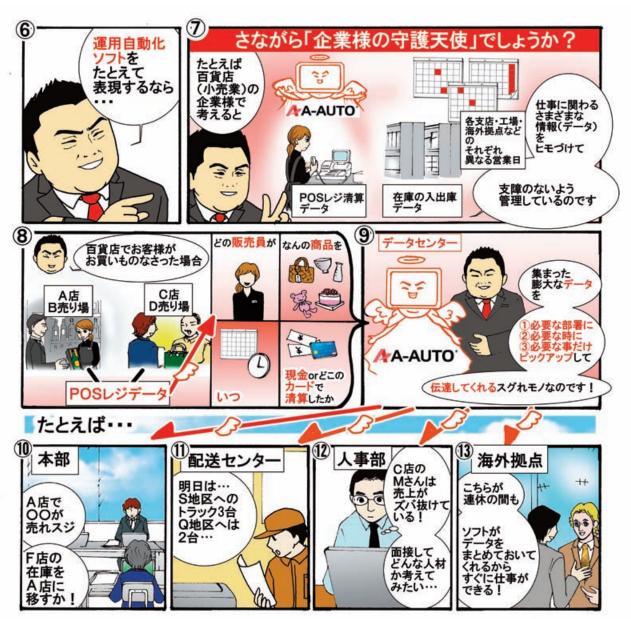


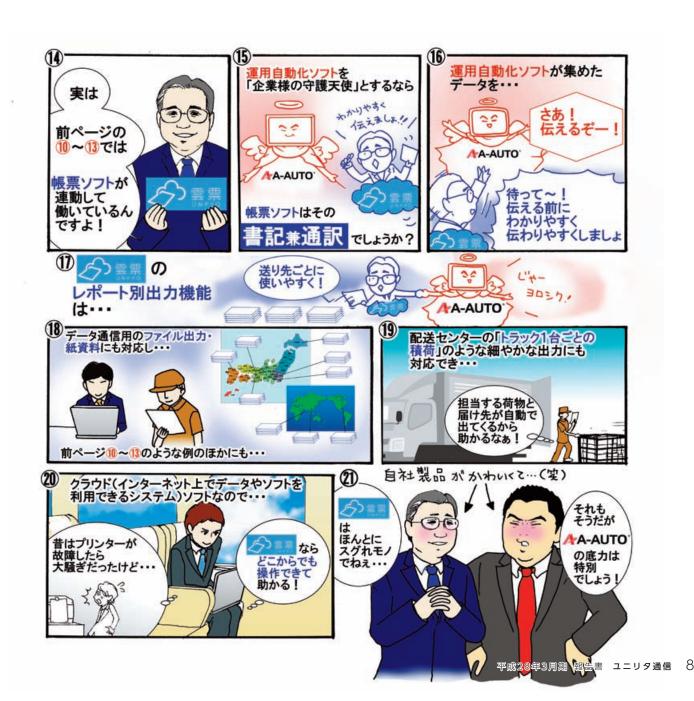






「わかりやすくユニークに」。マンガを活用し、ユニリタの事業をご紹介します。

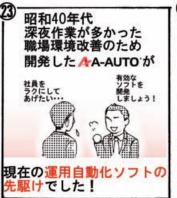




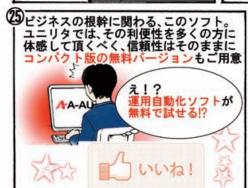
マンガで事業紹介

「わかりやすくユニークに」。マンガを活用し、ユニリタの事業をご紹介します。















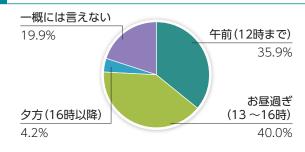


株主さまアンケートのご報告

「株主さまアンケート」にご協力いただき、誠にありがとうございました。

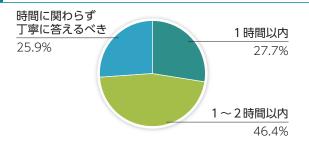
前回のユニリタ通信(平成28年3月期第2四半期報告書)において、100株以上保有されている株主さ まに株主総会に関するアンケートをお願いした結果、1.749名もの方々からご回答をいただきました(ご 回答率38.5%)。多くの株主の皆さまから頂戴した貴重なご意見ご感想を、今後のIR活動ならびに株主総 会運営に活かしてまいります。

出席しやすい株主総会の時間帯はいつですか。



当社より ご意見ありがとうございます。今回の アンケートにおいて、「お昼過ぎ(13~16時)」 が多数を占める結果となりました。 これを受け、より多くの株主さまにご出席いた だくため、従来午前中に開会していた株主総会 を13時からに変更しました。

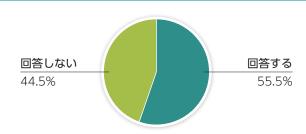
株主総会の時間はどのくらいが適切ですか。



当社より 当社は、株主総会を株主さまとの貴重 な対話の場と考えております。

今後も、当社をご理解いただく貴重な場とし て、より内容の濃い株主総会を目指してまいり ます。

Webを利用したアンケートを実施した場合、回答しますか。



当社より 今回から、従来のハガキに加え、Web を利用したアンケートもご用意しました。 ハガキ、Webのどちらかをお選びいただきご応 募ください。ご応募方法は、本誌の裏表紙のご 案内をご覧ください。

| 連結財務諸表のポイント

油丝铝光针管聿

Ľ 給損益計昇書	(単位:百万円		
	前期 平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで	当期 平成27年4月 1日から 平成28年3月31日まで	
売上高	7,125	7,198	
営業利益	1,452	1,531	
経常利益	1,562	1,635	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,014	1,442	
売上高営業利益率(%)	20.4	21.3	
1株当たり当期純利益(円)	132.42	171.99	

亚式20年2日期(海期)油丝类结叉相

半成29年3月期(週期) 建枯耒槓 才 想 (单位:百万円		
	今期 平成28年4月 1日から 平成29年3月31日まで	前期比
売上高	8,200	+13.9%
営業利益	1,780	+16.2%
経常利益	1,860	+13.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,275	▲11.6%
売上高営業利益率(%)	21.7	+0.4ポイント
1株当たり当期純利益(円)	151.69	▲20.3

Point 1

売上高 71億98百万円(前期比+1.0%)

データ活用事業およびメインフレーム事業の減 収分をシステム運用事業およびその他事業でカ バーし、売上高はほぼ横ばい。

セグメント別の概要

データ活用事業

売上高 22億54百万円(前期比▲3.7%) 営業利益 1億4百万円(同+603.6%)

システム運用事業

売上高 22億32百万円(前期比+14.8%) 営業損失 2億83百万円(前期は4億51百万円の損失)

メインフレーム事業

売上高 21億23百万円(前期比▲8.5%) 営業利益 16億26百万円(前期比▲10.2%)

その他事業

売上高 5億88百万円(前期比+13.5%) 営業利益 84百万円(同+7.1%)

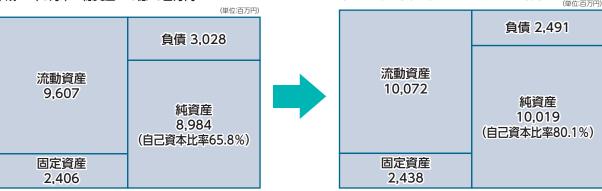
Point 2

営業利益 15億31百万円(前期比+5.5%) 経常利益 16億35百万円(前期比+4.6%) 親会社株主に帰属する当期純利益 14億42百万円(前期比+42.2%)

既存事業から新規・成長分野へ戦略的に人材を配 置。利益面では、データ活用事業およびシステム 運用事業の採算性改善により、前期比増益。親会 社株主に帰属する当期純利益は、法人税の負担軽 減により増益。

連結貸借対照表

平成27年3月末:総資産120億13百万円



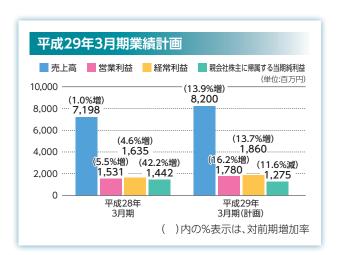
Point 3

- ・流動資産: 営業C/F(15億64百万円)と財務C/F(▲5億25百万円)による現預金(10億50百万円)増加
- ・流動負債: 有利子負債(1億円)、未払法人税等(2億29百万円)の減少

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万

	前期 平成26年4月 1日から 平成27年3月31日まで	当期 平成27年4月 1日から 平成28年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・加-	917	1,564
投資活動によるキャッシュ・加ー	▲ 18	17
財務活動によるキャッシュ・加ー	▲ 582	▲ 525
現金及び現金同等物の 期末残高	6,723	7,774



平成28年3月末:総資産125億11百万円

会社概要

株式の状況(平成28年3月31日現在)

発行可能株式総数	······ 15,000,000株
発行済株式の総数	······8,500,000株
株主数	6,213名
大株主(上位10名)	

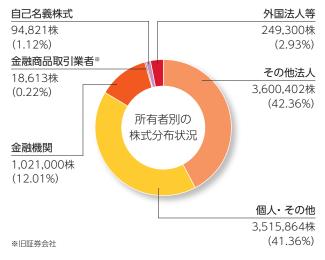
株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
株式会社ビジネスコンサルタント	880,000	10.47
株式会社リンクレア	720,000	8.56
三菱UFJキャピタル株式会社	445,000	5.29
ユニリタ社員持株会	379,743	4.51
株式会社三菱東京UFJ銀行	374,800	4.46
TIS株式会社	291,600	3.47
株式会社クエスト	274,000	3.26
株式会社みどり会	270,000	3.21
三菱UFJ信託銀行株式会社	255,000	3.03
竹藤 浩樹	209,300	2.49

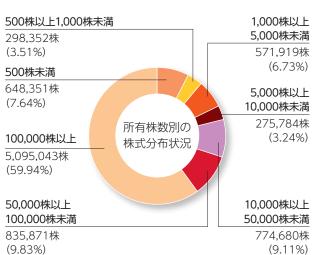
(注)持株比率は自己株式(94,821株)を控除して計算しております。

1年間の当社株価推移(単位:円)



分布状況





会社概要(平成28年3月31日現在)

社名	株式会社ユニリタ ※平成27年4月1日、株式会社ビーエスピーより 社名変更
英文社名	UNIRITA Inc.
主な事業内容	データ活用ソリューションの提供、ITシステム 運用管理パッケージソフトウェアの開発・販売・ サポート
本社所在地	東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟
設立年月	昭和57(1982)年5月
HPアドレス	http://www.unirita.co.jp/
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ市場
証券コード	3800
資本金	13億3,000万円
従業員数	連結379名 単体310名
事業所	R&Dセンター(東京都品川区) 大阪事業所(大阪市中央区) 名古屋事業所(名古屋市西区) 福岡事業所(福岡市博多区)
グループ会社	株式会社アスペックス 株式会社ビーティス 備実必(上海)軟件科技有限公司 株式会社ビーエスピーソリューションズ

役員(平成28年6月16日現在)

代表取締役社長執行役員	竹藤	浩樹	(たけふじ ひろき)	
取締役専務執行役員	増田	栄治	(ますだ えいじ)	
取締役専務執行役員	古川	章浩	(ふるかわ あきひろ)	
取締役常務執行役員	新藤	匡浩	(しんどう まさひろ)	
取締役常務執行役員	秋山	幸廣	(あきやま ゆきひろ)	
取締役執行役員	北野	裕行	(きたの ひろゆき)	
取締役執行役員	秋山	泰	(あきやま たい)	
取締役(社外)	渡邉	治巳	(わたなべ はるみ)	
取締役(社外)	川西	孝雄	(かわにし たかお)	
常勤監査役(社外)	葛西	清	(かっさい きよし)	
監査役(社外)	竹中	豊典	(たけなか とよのり)	※新任
監査役(社外)	東	三郎	(ひがし さぶろう)	

ホームページのご案内



URL http://www.unirita.co.jp/

検索 ユニリタ

株主メモ

事業年度 4月1日~翌年3月31日

期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日 定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関

上場証券取引所

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号

TEL:0120-232-711(通話料無料) 東京証券取引所JASDAQ市場

三菱UFJ信託銀行株式会社

公告の方法 電子公告により行います。 (ただ) 電子公告による

(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

株式会社ユニリタ

〒108-6029 東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟 お問い合わせ先:広報R室

TEL:03-5463-6384 email:ir_info@unirita.co.jp







ご注意

住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。